

2013年8月27日

『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2013－』の発行について

第一生命保険株式会社（以下「第一生命」、社長：渡邊 光一郎）は、このたび『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2013－』を発行しました。本報告書では、お客さま視点でPlan-Do-Check-ActionというPDCAサイクルを回しながら経営品質向上を目指す当社独自のDSR（＝Dai-ichi's Social Responsibility、第一生命の社会的責任）経営を通じて、価値創造経営に取り組む姿をご報告しています。今後もステークホルダーの皆さまとのさらなるコミュニケーションの充実、アカウンタビリティ（説明責任）の向上に努めていきます。

『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2013－』の特徴

1. 価値創造経営に向けた取組み

お客さまからの期待、社会からの要請に応えるために、DSR経営を推進して価値創造に取り組む姿を、品質保証、社会貢献・環境活動、健康増進、ES・ダイバーシティの4つの視点で、特にお伝えしたい内容にポイントを絞って報告しています。

2. ステークホルダーからの声

当社グループの取組みを継続的に改善するため、三菱総合研究所 理事長兼プラチナ構想ネットワーク 会長の小宮山 宏氏をお招きし、当社グループの社会課題解決に向けた取組みについてご意見をいただき、ステークホルダーダイアログとして掲載しています。

また、昨年度に引き続き、麗澤大学 経済学研究科 教授の高 巖氏より当社グループのDSR経営及び本レポートに対するご意見を掲載し、第三者意見として掲載しています。

本レポートの閲覧方法

本レポートは、第一生命オフィシャルホームページ（http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/report/2013/pdf/index_001.pdf）にてPDF版をご覧いただけます。また詳細版については、2013年10月下旬頃公開予定です。

以上